

道の駅-ことおかで能代実行委員会から秋田実行委員会へ

道の駅ことおかで能代実行委員会から秋田市実行委員会に横断幕を引き継ぎました。

「クマ出沒に注意」看板あり。

佐藤力美県被団協事務局長から激励と連帯のあいさつ、どこでもノーベル平和賞効果で大歓迎を受け、原爆写真展や広島市立基町高校生の描いた原爆の絵の展示が具体化されつつあることが能代実行委員会から報告されました。



「なぜ 日本政府は核兵器禁止条約に参加しないのだろう」

「アメリカのゴマすりだからかな？」と若い五城目町町長

町会議員を経て当選したばかりの荒川滋町長（右写真の左から2人目）の発言。

秋田では、全国一の高齢県のためか、「若い」というだけで当選する首長、議員が多いのですが一。



井川町町長は戦争体験を伝える大切さを強調

私たちの原爆写真・広島市立基町高校生の描いた原爆の絵の展示を町主催で開いてほしいとの要望について、井川町の齋藤

多聞町長（左写真の右から3人目）は、祖母から聞いた戦争体験を話しながら、自分も初めて聞いて衝撃を受けたこと、戦争の実感がないばかりか、体験も聞けない世代に伝えていかなければならないと、展示場所は役場より小学校合併校がいいなどと話し、行進の趣旨に賛同激励してくれました。